

-----2月16日----- 2026年

※ 今週のアウトルック(2/16~2/20)

先週はドル円、クロス円ともに、下落しました。

米国の6月利下げ観測が強まっていることも要因のようです。

今週は、米国CPIの安定なども踏まえ、利上げ要因が少なくなっていることが注目されます。

また、各通貨ペアともテクニカル的には上昇トレンド一次終息を示すものも増えており、今週の動きがポイントとなりそうです。

先週のドル円は、月曜日の157円台をピークに終始下落しました。

米国の6月利下げ観測が強まっていることが要因のようです。

今週は、このところのサポートラインである152円以上をキープできるかどうか、まずは注目されます。

このラインを抜けてしまうと150円付近までの下落がターゲットとなりそうです。

ドル円の予想レンジは、150円～155円です。

ユーロドルは1.18から1.19付近で幾分停滞気味です。

このまま1.18を割り込んでしまうことがあれば1.16付近まで、下落する可能性が浮上しそうです。

ユーロ円は先週末に181円台前半まで下落しています。

このまま180円を割り込むことがあれば、175円付近まで下落する可能性が浮上してきます。

ユーロ円の予想レンジは、175円～185円です。

ポンド円も一転して下落し、208円台中盤で週末を迎えました。

207円付近のサポートラインで支え切れなかった場合には、205円付近まで下落する可能性が強まりそうです。

ポンド円の予想レンジは、205円～215円です。

日経225先物は高市内閣への期待感から、上昇トレンドが継続しています。

円高進行が幾分足かせにはなっていますが、一度6万円台に寄せようとする動きは継続しているようにも思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。